



報道発表資料の配付日時 2月10日(金) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度(2022年度)留萌管内教育実践表彰の被表彰者の決定について												
概要	<p>留萌管内教育実践表彰については、留萌管内教育実践表彰要項に基づき留萌管内において、優れた実践活動により学校教育の向上、社会教育の推進に大きく貢献し、その実績が極めて顕著な者を表彰しているところですが、令和4年度の被表彰者を決定したのでお知らせします。</p> <p><b>1 被表彰者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽幌町立羽幌中学校</li> <li>・北海道天塩高等学校</li> <li>・角谷 ヒサ子 氏</li> </ul> <p><b>2 表彰の概要</b> 別添「配布資料」のとおり</p> <p><b>3 表彰等</b> 表彰は、次の日程で留萌教育局長が学校等を訪問して実施する予定です。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被表彰者</th> <th>日時</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>羽幌中学校</td> <td>令和5年2月21日(火) 14:30～</td> <td>羽幌中学校</td> </tr> <tr> <td>天塩高校</td> <td>令和5年2月21日(火) 11:30～</td> <td>天塩高校</td> </tr> <tr> <td>角谷 ヒサ子</td> <td>令和5年2月22日(水) 10:30～</td> <td>小平町役場</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>4 昨年度の受賞者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善推進チーム(初山別村立初山別小学校、羽幌町立羽幌小学校)</li> <li>・北海道苫前商業高等学校</li> </ul> <p><b>5 その他</b> 被表彰者及び表彰内容については、留萌教育局のホームページにも掲載しています。</p>	被表彰者	日時	会場	羽幌中学校	令和5年2月21日(火) 14:30～	羽幌中学校	天塩高校	令和5年2月21日(火) 11:30～	天塩高校	角谷 ヒサ子	令和5年2月22日(水) 10:30～	小平町役場
被表彰者	日時	会場											
羽幌中学校	令和5年2月21日(火) 14:30～	羽幌中学校											
天塩高校	令和5年2月21日(火) 11:30～	天塩高校											
角谷 ヒサ子	令和5年2月22日(水) 10:30～	小平町役場											
参考	配付資料：令和4年度留萌管内教育実践表彰者一覧 留萌管内教育実践表彰要項												

報道(取材)に当たってのお願い	表彰会場に学校も含まれるため当日取材を希望される場合は事前に連絡願います。
-----------------	---------------------------------------

担当 (連絡先)	留萌教育局企画総務課(担当者：企画総務課長 佐藤 総務係長 山本) 直通(0164) 42-8398
-------------	---

令和4年度留萌管内教育実践表彰者一覧

表彰者	表彰内容
羽幌町立 羽幌中学校	<p>【 指定事業を活用した生徒指導上の課題解決に向けた取組 】</p> <p>1 <u>生徒指導に係る諸課題の未然防止及び支援</u> 令和2年度から中1ギャップ問題未然防止事業の取組を進めており、中1ギャップ問題の未然防止や解消に向けて加配教員を活用した事業推進体制の整備、各種調査に基づいたPDCAサイクルの推進、小・中連携の促進、ICTを活用した不登校生徒に対する支援等、不登校生徒の支援及び未然防止やいじめ事案の解消などに取り組んでいる。</p> <p>2 <u>校内外の連携した取組の推進</u> 不登校の未然防止に向けて加配教員とチーム援助コーディネーターが連携した「不登校生徒援助チーム」やスクールカウンセラー等と連携したケース会議を実施するなど、課題を抱える生徒に対し、きめ細かな支援を行っている。</p>
北海道 天塩高等学校	<p>【 社会・地域の期待に応える人材の育成を目指した教育活動の推進 】</p> <p>1 <u>地元自治体及び大学との連携による地域創生に向けた教育活動の推進</u> 天塩町の協力を得、平成29年度より筑波大学と連携して天塩町の活性化へ向けた地域探究を行っており、令和3年度からは「総合的な探究の時間」における全学年の取組とするなど、郷土への理解を深め、持続可能な地域社会の実現に努める生徒の育成に大きな成果を上げている。</p> <p>2 <u>地域創生に向けた積極的な提案や地元PR活動の推進</u> 令和3年度から開催した「筑波大学高大連携ワークショップ・シンポジウム」において、観光客向け自転車ツアーの提案や飲食店と協働した商品開発の発表の他、天塩町地域おこし協力隊と協力し、見学旅行先において天塩町の自然を活用した観光事業の活性化案を披露するなど、探究学習の成果を積極的に発信している。</p>
角谷 ヒサ子	<p>【 社会教育の振興と地域づくりの推進 】</p> <p>1 <u>小平町及び管内における社会教育の振興に向けた基盤の整備</u> 平成14年度から社会教育委員、平成22年度からは社会教育委員長として令和3年3月まで小平町社会教育活動に尽力するとともに、第7次小平町社会教育計画の策定に向けて、策定委員長として中心的な役割を果たした。 また、平成22年度からは、留萌地方社会教育委員連絡協議会会長として、留萌管内の社会教育委員を対象としたセミナーを主催するなど、管内の社会教育委員の研鑽に尽力した。</p> <p>2 <u>乳幼児をもつ家庭教育支援及び高齢者の居場所づくりに貢献</u> 乳幼児とその保護者を対象とした町の子育て支援事業「うちの子一番クラブ」において、子育てサポーターとして、事業での親子遊び指導や、子育てに関する情報提供、保護者同士の交流の場の提供等を平成12年から現在まで続け、地域で子育てを支援し合う意識の醸成に尽力した。 また、永年の社会教育委員としての経験を生かし、高齢者を対象とした「井戸端サロン」の開設（平成26年7月）に大きく寄与した。サロンは、福祉的な役割はもとより週3回のサロン活動、月1回の外部講師を招聘しての学習活動を通じて、高齢者の自立を促し、「地域づくりの支援者」としての自覚を育むことを目指しており、開設以来現在も中心的なメンバーとして活動している。</p>

# 留 萌 管 内 教 育 実 践 表 彰 要 項

昭和44年10月31日留萌教育局長決定

(平成13年12月 4日一部改正)

(平成17年11月22日一部改正)

(平成21年11月26日一部改正)

(平成24年12月19日一部改正)

(令和 3年 3月15日一部改正)

## 1 目的

留萌管内において、優れた実践活動により学校教育の向上、社会教育の推進に大きく貢献し、その実績が極めて顕著な者を表彰し、もって留萌教育の充実・振興に資する。

## 2 表彰の対象

- (1) 学校その他の教育機関及び教育関係団体並びにこれらに所属する個人
- (2) 社会教育関係の機関及び団体並びにこれらに所属する個人

## 3 表彰候補者の推薦

市町村教育委員会、道立学校長及び関係団体は、5に定める表彰事由に該当する者があると認めるときは、別紙様式による推薦書を別に定める期限までに留萌教育局長に提出するものとする。

## 4 被表彰者の決定

被表彰者の決定は、留萌教育局長が行う。

## 5 表彰の事由

### (1) 学校教育関係

次の各分野において、優れた実績を上げているもの

- ア 学校経営全般
- イ 学習指導
- ウ 生徒指導
- エ 健康安全教育
- オ 教育研究
- カ その他学校教育の振興

### (2) 社会教育関係

次の各分野において、優れた実績を上げているもの

- ア 社会教育活動
- イ 青少年の健全育成
- ウ 男女平等参画等の推進
- エ ボランティア活動等地域への貢献
- オ 文化財の保存
- カ その他社会教育の振興

## 6 その他

表彰の方法は、別に定める。

## 附 則

この要項は、平成13年12月 4日から施行する。

この要項は、平成17年11月22日から施行する。

この要項は、平成21年11月26日から施行する。

この要項は、平成24年12月19日から施行する。

この要項は、令和 3年 3月15日から施行する。